

使用者向け情報提供資料

パブロンL X錠

ロキソプロフェンナトリウム水和物配合 かぜ薬

要指導医薬品

販売名	パブロンL X錠	
有効成分 2錠中 (1回量)	ロキソプロフェンナトリウム水和物	68.1mg (無水物として60mg)
	L-カルボシステイン	250mg
	チペピジンヒベンズ酸塩	25mg
	メキタジン	1.33mg (6錠中4mg)

- 出産予定日12週以内の妊婦は服用しないでください
- 5日間を超えて服用しないでください
- 適正使用のために……

このお薬を適正にお使いいただけるよう、「購入前チェックシート」で本剤を服用できるかどうかを薬剤師と一緒にチェックしてください。

使用者向け情報提供資料について

使用者向け情報提供資料は、使用者の皆様や家族の方などに、医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。したがって、この医薬品を服用するときに特に知っていただきたいことを、添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の服用による重大な副作用と考えられる場合には、直ちに服用を中止し医師又は薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。さらに詳しい情報として、「独立行政法人 医薬品医療機器総合機構のホームページ」に添付文書情報が掲載されています。



大正製薬株式会社

目 次

1	このお薬の効果は？	1
2	このお薬を使う前に、確認すべきことは？	1
3	このお薬の使い方は？	2
4	このお薬を服用中に気をつけなければならないことは？ ...	3
5	このお薬の形は？	5
6	このお薬に含まれているのは？	5
7	その他	5
8	このお薬についてのお問い合わせ先は？	6

1 このお薬の効果は？

- このお薬は、ロキソプロフェンナトリウム水和物（非ステロイド性消炎鎮痛成分）、L-カルボシステイン（去痰成分）、チペピジンヒベンズ酸塩（鎮咳成分）及びメキタジン（抗ヒスタミン成分）を配合したかぜ薬です。
- このお薬は、次の目的で服用いただけます。
かぜの諸症状（のどの痛み、発熱、せき、たん、鼻みず、鼻づまり、くしゃみ、悪寒、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和
- 本剤はかぜを治すためのお薬ではなく、かぜの諸症状を緩和するお薬です。
服用しても症状がよくなる場合は医師の診察を受けてください。

2 このお薬を使う前に、確認すべきことは？

- 次の人は、このお薬を服用することはできません。
 - (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人
 - (3) 15才未満の小児
 - (4) 医療機関で次の治療を受けている人
○胃・十二指腸潰瘍 ○肝臓病 ○腎臓病 ○心臓病
 - (5) 医師から赤血球数が少ない（貧血）、血小板数が少ない（血が止まりにくい、血が出やすい）、白血球数が少ない等の血液異常（血液の病気）を指摘されている人
 - (6) 出産予定日12週以内の妊婦
- このお薬を服用している間は、他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等）のいずれも使用することはできません。
- 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください。
（眠気等があらわれることがあります）
- 服用前後は飲酒しないでください。
- 5日間を超えて服用しないでください。

- 次の人は慎重に服用する必要があります。服用前に医師又は薬剤師に相談してください。
 - (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
 - (3) 授乳中の人
 - (4) 高齢者
 - (5) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (6) 次の症状のある人
 - 高熱 ○排尿困難
 - (7) 次の診断を受けた人
 - 肝臓病 ○緑内障 ○気管支ぜんそく ○潰瘍性大腸炎 ○クローン病
 - 全身性エリテマトーデス ○混合性結合組織病
 - (8) 次の病気にかかったことがある人
 - 胃・十二指腸潰瘍 ○肝臓病 ○腎臓病 ○血液の病気

3 このお薬の使い方は？

- 定められた用法・用量を厳守してください。

年齢	15才以上	15才未満
1回量	2錠	服用しないこと
服用回数	1日3回	

- 1日3回食後なるべく30分以内に水又はぬるま湯で服用してください
- コップ1杯程度の水又はぬるま湯で服用してください
- 5～6回服用しても症状がよくならない場合は、他の疾患の可能性がありますので、服用を中止し、このお薬の説明書を持って医師又は薬剤師に相談してください。
(特に熱が3日以上続いたり、また熱が反復したりするとき)
- 多く服用したとき(過量服用時)の対応
 - 誤って多く服用した場合は、このお薬の説明書を持って医師又は薬剤師に相談してください
- 錠剤の取り出し方
 - 図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押し、裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください(誤ってそのまま飲み込んだりすると、食道粘膜に突き刺さ

(錠剤の取り出し図)



る等思わぬ事故につながります)

- 本剤も含め、かぜ薬は症状がある時だけ服用すべきお薬で、長期間連続して服用するものではありません。
- 重大な病気等を見逃さないためにも、また副作用の発生防止の見地からも、使用上の注意をお守りいただき服用してください。

4 このお薬を服用中に気をつけなければならないことは？

- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、このお薬の説明書を持って医師又は薬剤師に相談してください。

○過度の体温低下、虚脱（力が出ない）、四肢冷却（手足が冷たい）等の症状があらわれた場合

○消化性潰瘍、むくみがあらわれた場合

また、まれに消化管出血（血を吐く、吐き気・嘔吐、腹痛、黒いタール状の便、血便等があらわれる）、消化管穿孔（消化管に穴があくこと。吐き気・嘔吐、激しい腹痛等があらわれる）、小腸・大腸の狭窄・閉塞（吐き気・嘔吐、腹痛、腹部膨満等があらわれる）の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

- これらの症状があらわれた場合は、このお薬によるアレルギー症状であるか、このお薬の薬理作用が強くあらわれたものと考えられます。このような場合、同じ薬を続けて服用すると症状が更に悪くなる可能性がありますので、このお薬の説明書を持って医師又は薬剤師に相談してください。

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振、腹痛、胃部不快感、腹部膨満、胸やけ、口内炎、消化不良
精神神経系	めまい、しびれ、頭痛
循環器	血圧上昇、動悸
泌尿器	排尿困難、血尿
その他	胸痛、倦怠感、顔面のほてり、発熱、貧血

- 本剤を服用後、次の症状があらわれる場合があるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、このお薬の説明書を持って医師又は薬剤師に相談してください。

○口のかわき ○便秘 ○下痢 ○眠気

- まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (ステイブンス・ジョンソン症候群)、中毒性表皮壊死融解症、多形紅斑、急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、水疱が皮膚の赤い部分にあらわれる、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ (小膿疱) が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸 (皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛 (節々が痛む)、下痢等があらわれる。
無菌性髄膜炎	首すじのつっぱりを伴った激しい頭痛、発熱、吐き気・嘔吐等があらわれる。(このような症状は、特に全身性エリテマトーデス又は混合性結合組織病の治療を受けている人で多く報告されている)
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
血液障害	のどの痛み、発熱、全身のだるさ、顔やまぶたのうらが白っぽくなる、出血しやすくなる (歯茎の出血、鼻血等)、青あざができる (押ししても色が消えない) 等があらわれる。
うっ血性心不全	全身のだるさ、動悸、息切れ、胸部の不快感、胸が痛む、めまい、失神等があらわれる。
横紋筋融解症	手足・肩・腰等の筋肉が痛む、手足がしびれる、力が入らない、こわばる、全身のだるい、赤褐色尿等があらわれる。

5 このお薬の形は？

形状	錠剤
直径	約9.5mm
重さ（1錠）	約420mg
色	黄色

6 このお薬に含まれているのは？

有効成分 2錠中 (1回量)	ロキソプロフェンナトリウム水和物	68.1mg（無水物として60mg）
	L-カルボシステイン	250mg
	チペピジンヒベンズ酸塩	25mg
	メキタジン	1.33mg（6錠中4mg）
添加物	ヒドロキシプロピルセルロース、無水ケイ酸、リン酸水素Ca、三二酸化鉄、セルロース、ステアリン酸Mg	

7 その他

●このお薬の保管方法は？

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。なお、使用期限内であっても、開封後は6ヵ月以内に服用してください。(品質保持のため)

●お薬が残ってしまったら？

残った場合は、上記保管方法を守り、必要なときに読めるよう説明書とともに保管してください。使用期限を過ぎた製品は、処分してください。

●症状、服用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、薬剤師にお尋ねください。

●一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

発 売 元：大正製薬株式会社

お客様119番室 電 話▷03-3985-1800

受付時間▷8：30～17：00（土、日、祝日を除く）

※受付時間の詳細は、大正製薬ホームページにてご確認ください

●医薬品を適正に使用したにもかかわらず副作用による一定の健康被害が生じた場合に、医療費等の給付を行い、これにより被害者の救済を図ろうという『医薬品副作用被害救済制度』があります。

この制度に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。

（独）医薬品医療機器総合機構

https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

電 話▷0120-149-931（フリーダイヤル）